

北陸地方整備局・北陸信越運輸局 バリアフリー教室等開催状況について

● 北陸地方整備局 北陸技術事務所の構内体験学習場「ほくぎひろば」における体験教室

北陸技術事務所構内には“車いす介助体験” “視覚障害者介助体験” “高齢者介助体験” ができる体験学習場「ほくぎひろば」が整備されています。



◆ 体験状況

■ 新潟市立大野小学校6年生

開催日： 平成30年10月16・23日

内容： 「車いす介助体験」
「視覚障害者介助体験」
「高齢者介助体験」

体験者： 計56名(児童)

2人1組で、ひとりが体の不自由な人、ひとりが介助する人を体験しました。

● バリアフリー体験の感想(一部)

- 【車いす介助体験】・5cmの段差でも車いすのタイヤが引っかかって動きづらかった。
・障害物があると道が狭くて車いすが通りづらかった。
- 【視覚障害者介助体験】・段差が怖かった。
・点字ブロックがないところは怖かった。
- 【高齢者介助体験】・階段の上り下りが大変だった。
- 【全体を通じて】・体が不自由な方や高齢者の大変さがわかって良かった。
・困っていたら助けたいと思った。



車いす介助体験



視覚障害者介助体験



高齢者介助体験

●「北陸地方整備局見学デー」の開催

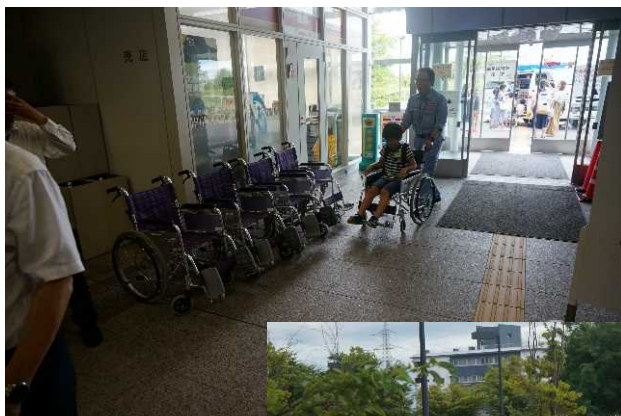
北陸地方整備局の業務内容を広く知っていただくため、施設の見学、災害などの体験・学習ができるイベントを開催。その中で「バリアフリー体験」を実施しました。

開催日：平成30年8月9日（木）

会場：北陸地方整備局内及び構内（9:30～15:30）

来場者：約600名（入場・参加無料）

【バリアフリー体験実施状況】（参加者44名）



車いす体験

【その他のイベント状況】



庁舎施設見学状況



室内イベント状況



パネル展示



鳴り砂体験



クイズラリー



特殊車両展示

名称：バリアフリー教室（信州バスまつり ブース設置）
日時：平成30年9月16日（日） 10:00～15:00
場所：上田バス株式会社 本社構内（上田市）
内容：高齢者疑似体験と車イスでのバス乗降体験

参加者：約170名（体験者は約30名）
（まつり来訪者約2,200名：主催者情報）

体験者の声：『バスの中は狭く、車いすの操作が難しく大変だった』『目が見えず、ステップを降りることが大変だった』『一つの動作に時間を要し、気持ちが焦ってしまった』『貴重な体験ができ、高齢者に優しくなれそう』



名称：バリアフリー教室
（万代シティバスまつり2018 ブース設置）
日時：平成30年9月23日（日） 10:00～16:00
場所：万代シティ通り・ガルベストーン通り（新潟市）
内容：高齢者疑似体験と車イスでのバス乗降体験

参加者：約120名（体験者は約85名）
（まつり来訪者約13,000名：主催者情報）

体験者の声：『本職がヘルパーなのでどのようなものか体験してみました。予想以上にきついことが分かりました。この経験を踏まえて介助にあたりたいと思います。』『お年寄りの気持ちがとても分かった。困っている人を見かけたら手助けしようと思った。』



平成30年10月14日（日）
富山運輸支局（富山市）
バリアフリー教室
（マイカー無料点検等 ブース設置）

平成30年10月20日（土）
新潟駅南口広場（新潟市）
バリアフリー教室
（「鉄道の日」記念イベント 事務局ブースに併設）

平成30年11月10日（土）
石川運輸支局構内（金沢市）
バリアフリー教室
（石川運輸支局 ふれあいフェスタ）